



学生たちの「夢」や「才能」を「カタチ」にする日本経済大学

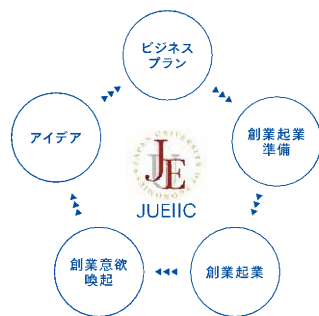
日本経済大学は、これまで経営学部経営学科・アントレプレナーコースにおける創業起業を志す学生への教育や、東京渋谷キャンパスのハッチェリー渋谷におけるインキュベーションサービスを展開し、起業家の育成と支援を17年間に渡り行ってきました。その結果、ハッチェリーの支援先複数社は東証市場に上場を果たしました。

これに加え、2017年4月には、太宰府市内の福岡キャンパスに新たに国際・インキュベーションセンター（日本経済大学IIC）を開設し、学生の創業の支援体制を強化いたします。



日本経済大学国際・インキュベーションセンター Japan University of Economics International Incubation Center

日本経済大学IICでは国籍やジェンダーを問わず、学生たちの小さなアイデアや、「夢」、「才能」をより大きく確かな「カタチ」へと育て上げる場所（Incubator）です。学内におけるビジネスプラン・コンテスト等のイベント・セミナー実施にとどまらず、学外の有識者や実務経験者等によるメンタリングやディスカッションを通して、アイデアやプランを創業へと結びつけていきます。



CSポートフォリオ分析

日本経済大学

「仕事・学習に役立った」、「楽しかった」、「がんばろうと思った」等、
セミナー受講に高い満足度(平均値=3.96)を検証しました。

セミナー実施主体の日本経済大学は、9月22日セミナーに参加した285名に対してアンケート調査を行い182名(男性120名、女性62名)より回答を得て、満足度等の分析調査を行いました。

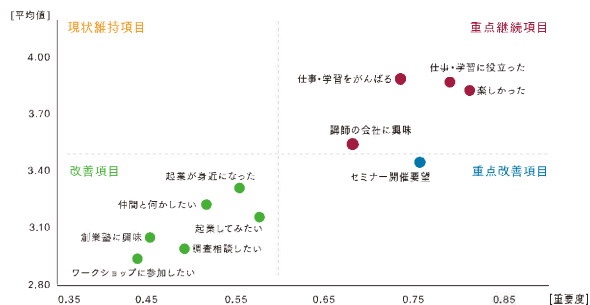
調査は、回答者に対してセミナーに対する(1)満足度、および(2)満足度以外のセミナーに関する11項目の評価について、「①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③ふつう ④そう思う ⑤たいへんそう思う」の5件法で回答を求め、回答の1から5の数値を満足度、各項目の評価値として定義しCS(Customer Satisfaction)ポートフォリオ分析を行いました。

満足度の調査結果は、④そう思う(n=50)と⑤たいへんそう思う(n=83)の分布合計で、全体の73.3%(n=133)を占め、満足度の平均値は3.96と、セミナー受講は高い評価結果でした。

次に、(1)満足度の平均値と(2)満足度以外のセミナーに関する11項目の評価平均値との相関係数を満足度への影響の度合いとして「重要度」と定義し、(2)11項目の平均値と重要度の2つの指標からCSポートフォリオ分析を行い、セミナーにおける重点継続項目、改善項目を分析検証(下図)しました。

まず改善項目は、「起業が身近になった」等の6項目あり、これら6項目がセミナーの課題として確認されました。また重点継続項目は「楽しかった」、「仕事・学習に役立った」、「今後自分の仕事・学業をがんばろうと思った」、「講師の経営している会社に興味をもった」の4項目でした。

CSポートフォリオ分析より、これらの4つの重点継続項目が、セミナー受講の満足度に影響を与え、高い満足度(平均値=3.96)の源泉とされることを検証しました。



※ 重要度と満足度以外のセミナーに関する11項目の評価平均値

